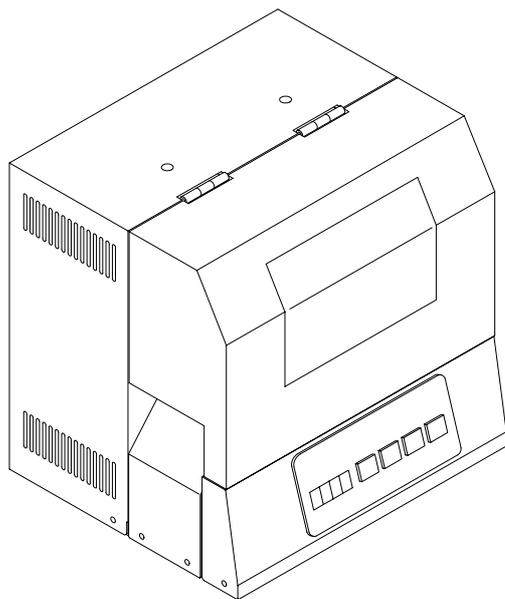


取扱説明書

型番 MP - 03 Win



目 次

1 . はじめに	1
2 . 機能説明	2
3 . 製品仕様	3
4 . 各部名称	4
5 . 外形寸法及び電源パネル部の説明	5
6 . リボンのセット方法	6
7 . ワークのセット方法	7
8 . 印字ヘッドについて	
8 - 1 印字ヘッドの切替方法	8
8 - 2 印字ヘッドの交換方法	9
9 . トラブルについて	
9 - 1 エラーコード表	10
9 - 2 こんなときには	11
10 . 消耗部品リスト	
10 - 1 リスト	12
10 - 2 部品図	12
11 . 操作パネル部の説明	13
12 . 設定モードについて	14
13 . さいごに	15

1.はじめに

記銘板プリンター「MP - 03Win」をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

当プリンターをご使用して頂く前に、必ず本取扱説明書をお読みください。

当プリンターは簡単な操作でご使用して頂けますが、プリントをより美しく安心してご使用して頂けるよう、下記の設置環境をお読みの上、適した場所へ設置してください。

又、本取扱説明書は日常ご使用になる場合の注意事項、トラブル防止等の方法も記載しておりますので、お読みになった後も必ず設置の側に大切に保存してください。

(1) 設置環境

交流電圧100Vは変動の少ないところから供給してください。

高温多湿の場所でのご使用は避けてください。

ゴミ、ホコリの多い場所でのご使用は避けてください。

直射日光の当たる場所への設置は避けてください。

(2) 使用上の注意

キーは軽く押すだけで操作できますので乱暴に押さないでください。

印字ヘッド、プラテン等を掃除される場合、シンナー等の揮発油類を使用して拭かないでください。

急激なショックを与えないでください。

使用後は、電源スイッチを“OFF”にしてプリンターを掃除点検してください。

2. 機能説明

(1) ソフト部

対話方式で簡単に入力ができます。

季節や使用される地域により、気温や湿度等が変化します。サーマル方式の場合気温に影響を受けやすく、印字の写りに微妙に影響します。

本機には、印字濃度調整機能が組み込まれているので、ユーザーでの調整ができます。



(2) プリンター部

本体重量9.5Kgと軽量でしかもコンパクトにできています。

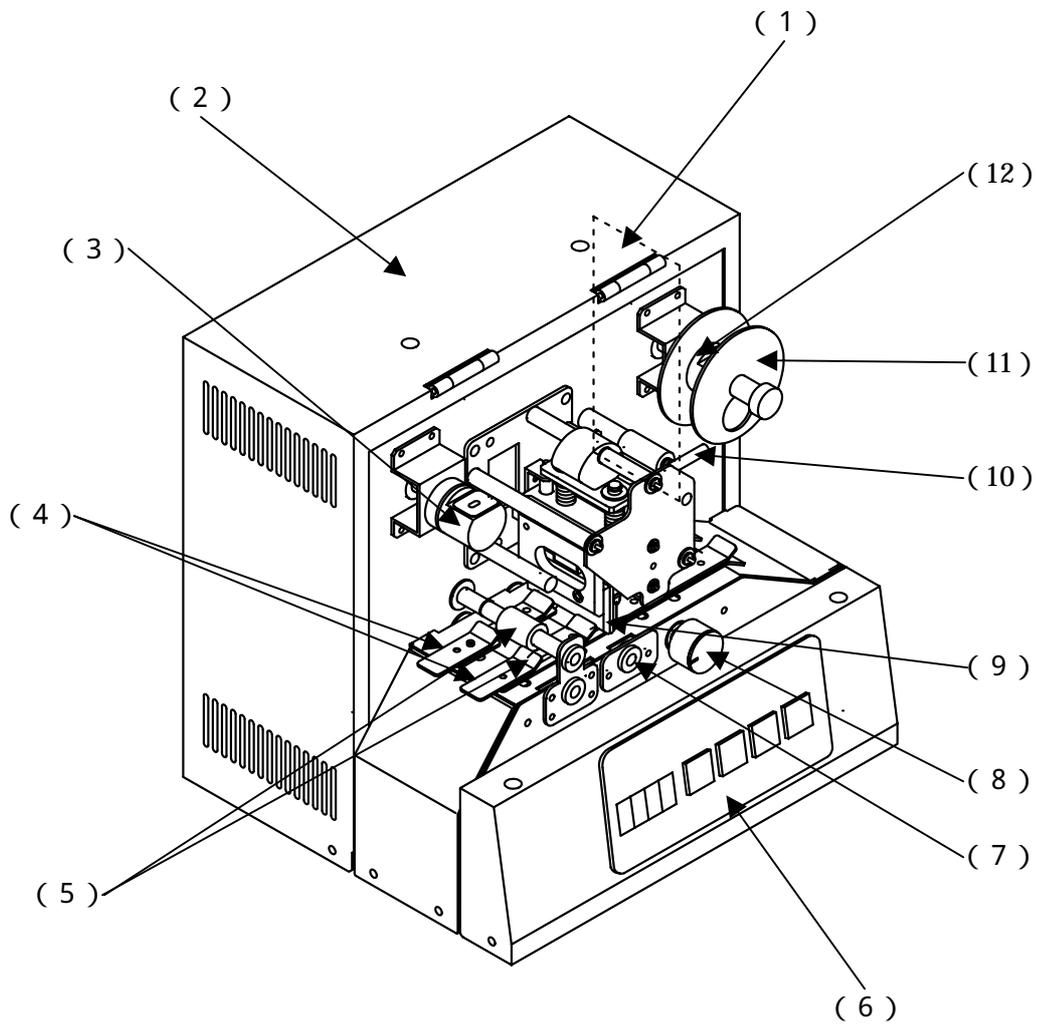
印字ヘッドは3分割され、1ヵ所が破壊しても、他の2箇所が使用できます。



3. 製品仕様

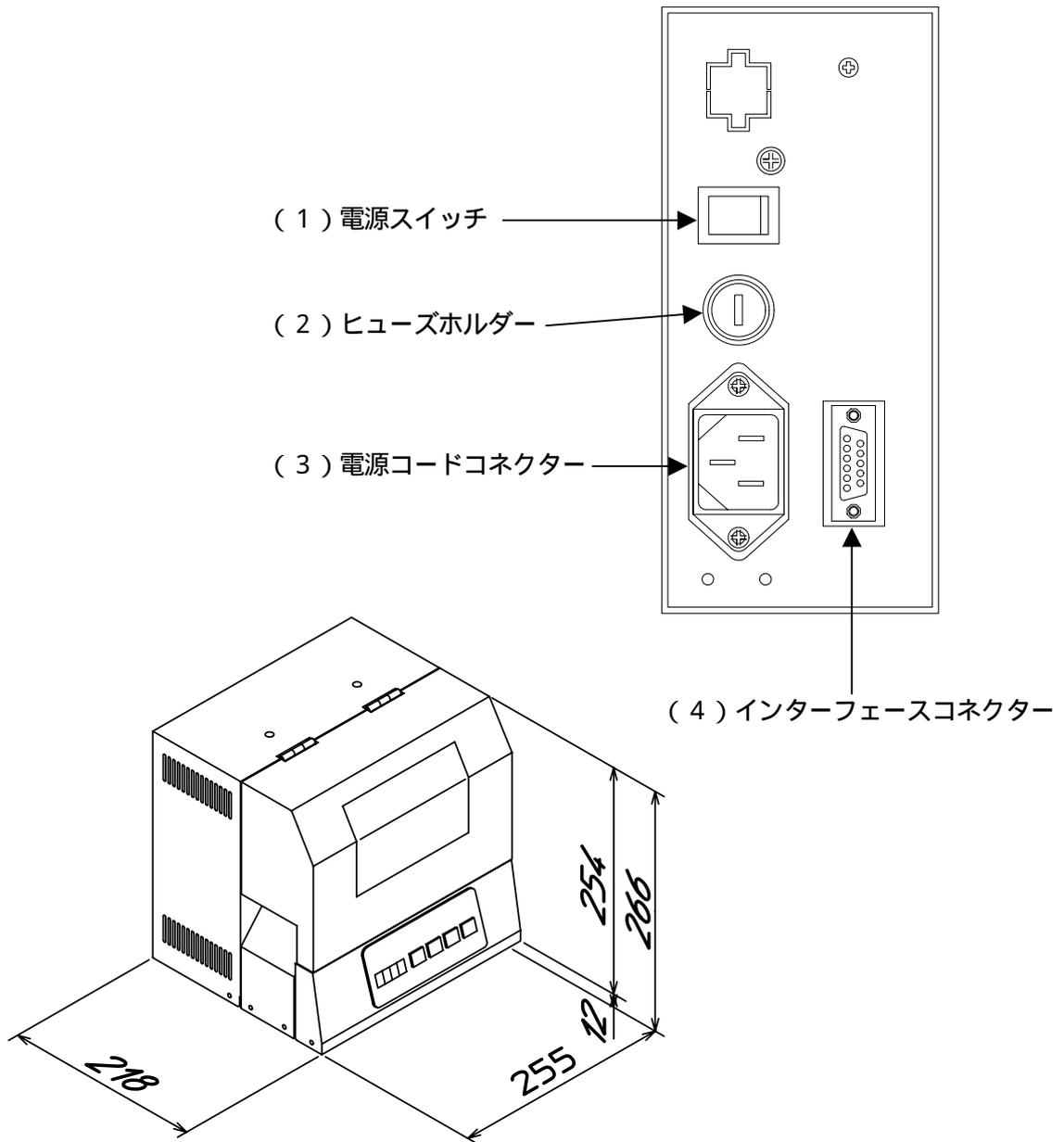
文字種類	数字：0～9，英大小文字：A～Z，漢字，かな文字，記号 (PC内フォント使用，種類により使用不可文字あり)
文字サイズ	SS，S，M，L，2L，3L，4L，5L
文字間隔	可変
文字行数	3行(最大)
文字方向	縦印字，横印字
最大入力データ数	1999ライン
印字数量設定	9999個
最大印字文字数	88桁(MP - 60半角 SS文字)
印字方式	熱転写方式 印字密度8dots/mm
記銘板サイズ	幅4mm～12mm
印字スピード	60mm/sec
連番機能	10進，アルファベット，16進
補正機能	送り量，印字濃度，その他多種
インターフェース	RS - 232C
電源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	150W以下
周囲条件	温度 動作時：10～25 湿度 動作時：40～70% 保存時：0～40 保存時：30～90% (結露なきこと)
サイズ	255(W)×278(D)×266(H)mm
重量	9.5kg

4. 各部の名称



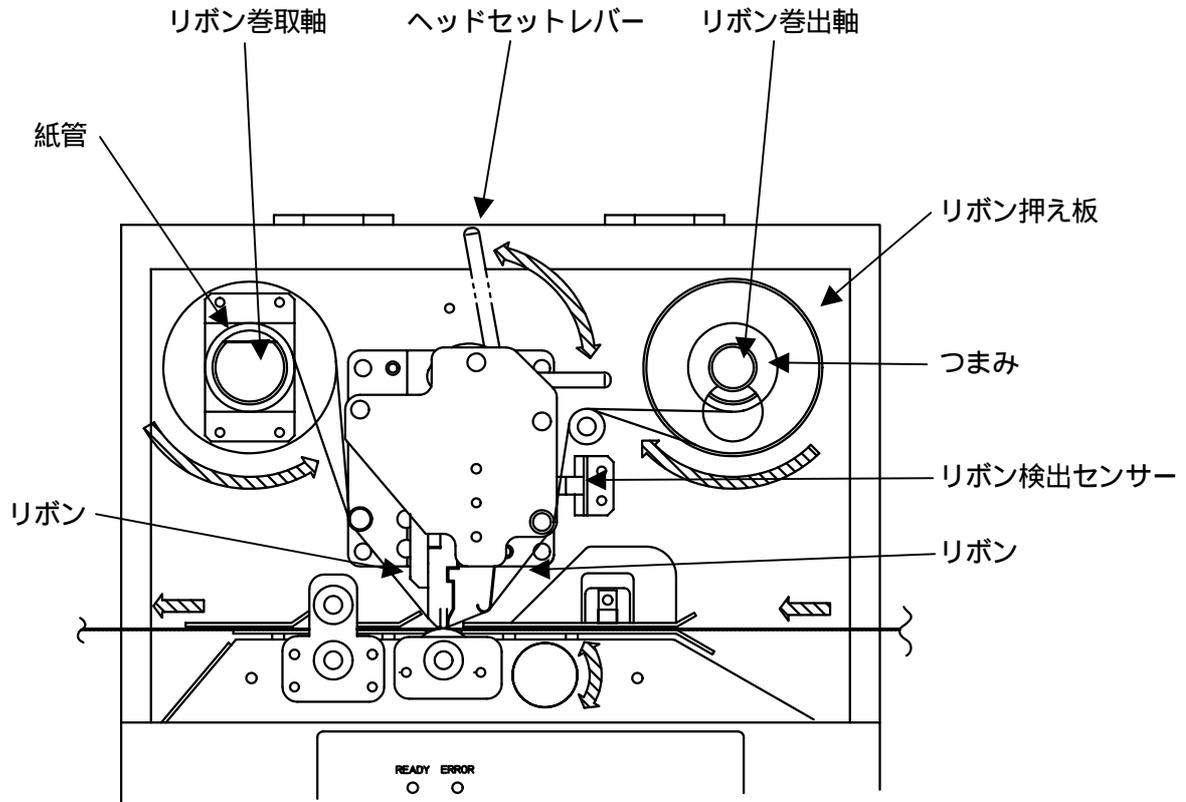
- | | | |
|------------|--------------|----------------|
| (1) 電源パネル | (5) ワーク送りローラ | (9) 印字ヘッド |
| (2) リアカバー | (6) 操作パネル | (10) ヘッドセットレバー |
| (3) リボン巻取軸 | (7) プラテンローラー | (11) リボン押え板 |
| (4) ワークガイド | (8) ガイド調整ツマミ | (12) リボン巻出軸 |

5. 外形寸法及び電源パネル部の説明



- | | | |
|------------------|---|----------------------|
| (1) 電源スイッチ | : | 電源のON/OFFを行います。 |
| (2) ヒューズホルダー | : | ヒューズ(4A)が入っています。 |
| (3) 電源コードコネクタ | : | 電源コード(AC100V)を接続します。 |
| (4) インターフェースコネクタ | : | RS-232C準拠シリアル型(9P) |

6. リボンのセット方法



注意：リボンをセットするときは、必ず本体の電源を切ってください。

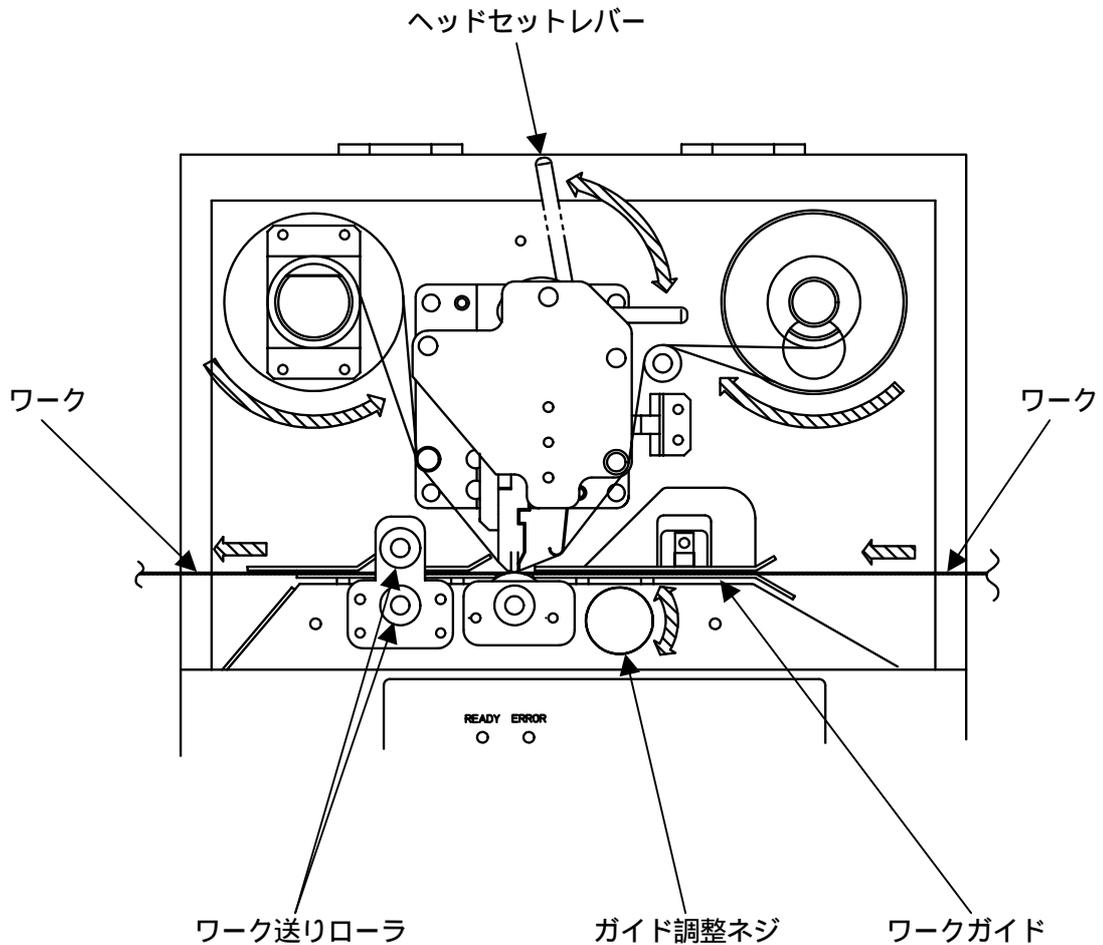
- (1) 開閉カバーを開けて、ヘッドセットレバーを上げます。
- (2) つまみを緩めリボン押え板を取外し、リボン巻出軸にリボンをセットし、リボン押え板を取付け、つまみを締めます。
- (3) リボン巻取軸に紙管をはめ込み、リボンを上図のようにセットし、テープなどで紙管に貼付けます。

注) リボン検出センサーの溝に必ずリボンが入るようにセットをしてください。

リボンが入っていないければリボンエラーになりますのでご注意ください。

- (4) 手でリボン巻取軸を回しリボンを巻取ります。(たるみ及びしわがなくなるまで巻取ってください。)
- (5) 開閉カバーを閉めます。

7. ワークのセット方法

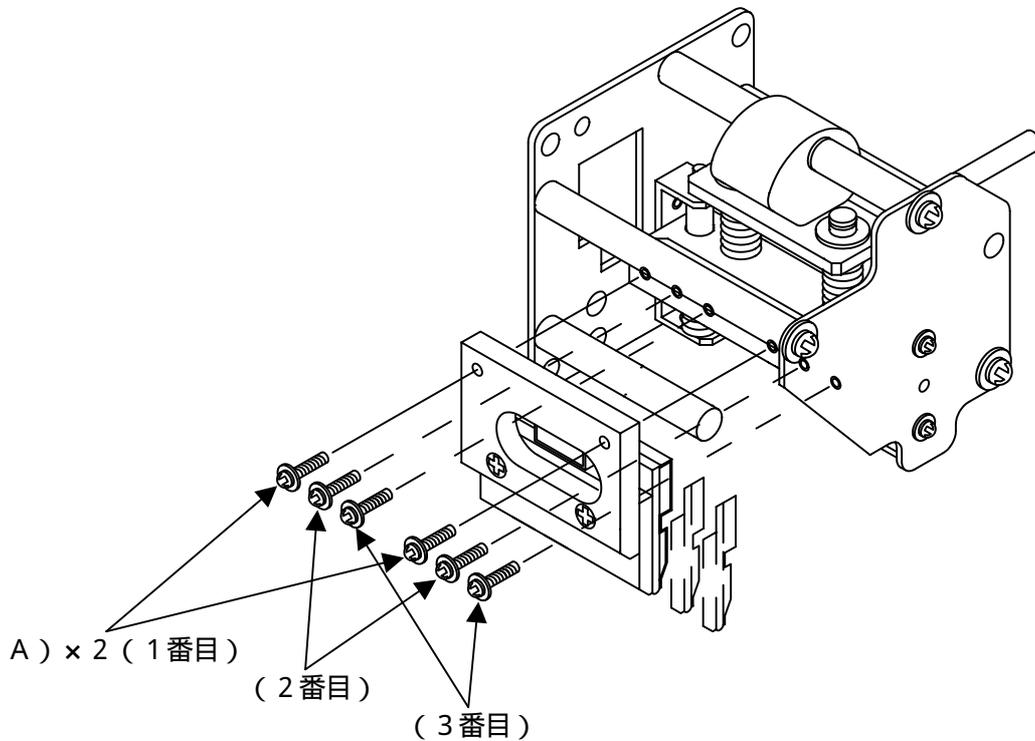


- (1) 開閉カバーを開けて、ヘッドセットレバーを上げます。
- (2) ワークの幅に合わせてワークガイドをガイド調整ネジで調整します。
- (3) ワーク送りローラまでワークをセットし、ワークがガイドの出口に送られるまで、
[F E E D]キーを押し続けます。
- (4) ヘッドセットレバーを下げます。
記銘板・ラベル(標準) ————— 2段階目
記銘板(厚手) ————— 1段階目
- (5) 開閉カバーを締めます。

* オプションのHC - 2を使用する場合は、(1)の前に本体に取付けてください。

8 . 印字ヘッドについて

8 - 1 印字ヘッドの切替方法



(1) ヘッドコネクターを外します。

*必ず電源をOFFにしてください。

(2) ネジA) x 2をプラスドライバーで外します。

(3) ヘッドユニット取付板に6つのネジ穴が開いています。

左側面から見て

右から1番目 「1:ミギ」

右から2番目 「2:マンナカ」

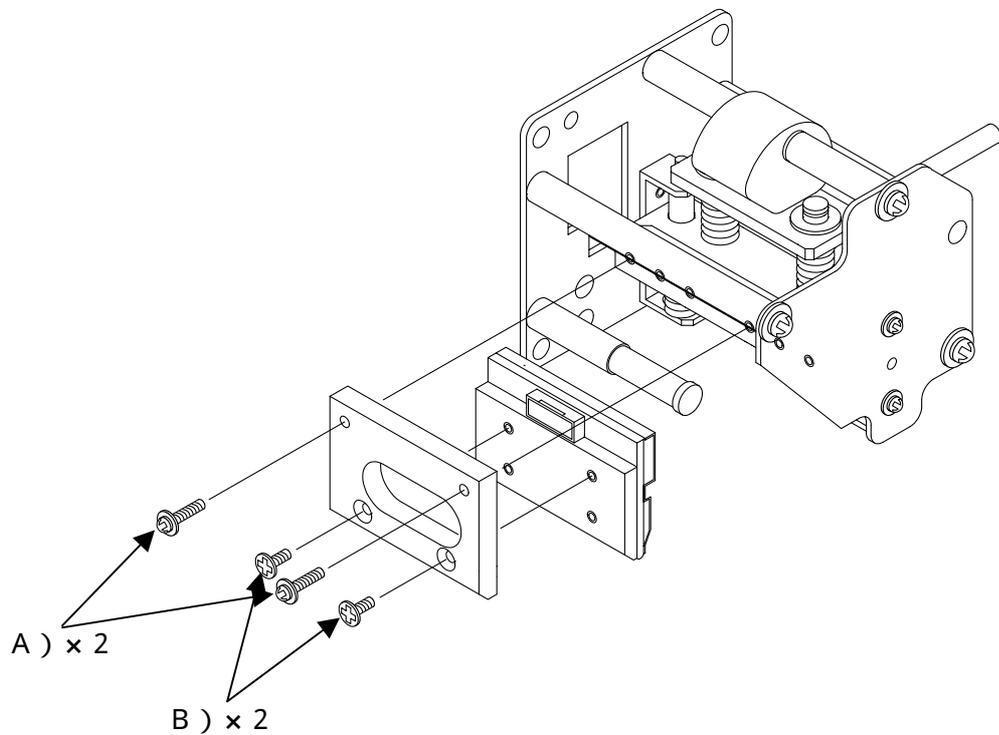
右から3番目 「3:ヒダリ」

の位置でヘッドユニットをネジA) x 2で固定します。

(4) ヘッドコネクターを挿入します。

*ヘッド位置設定の変更方法は「設定モードについて」(P. 14)参照

8 - 2 印字ヘッドの交換方法



(1) ヘッドコネクタを外します。

*必ず電源をOFFにしてください。

(2) ネジA) x 2をプラスドライバーで外します。

(3) ヘッドユニットを取り出します。

(4) ネジB) x 2をプラスドライバーで外し、印字ヘッドと放熱板を外します。

(5) 新しい印字ヘッドと放熱板を、ネジB) x 2で固定します。

(6) 印字ヘッドユニットを、ネジA) x 2で固定します。

(7) ヘッドコネクタを挿入します。

(8) 抵抗値の設定をします。(P. 14設定モードについて参照)

*ヘッド抵抗値の設定方法は「設定モードについて」(P. 14)参照

9. トラブルについて

9 - 1 エラーコード表

「E . 0 1」と表示される。	リボンが無くなってはいませんか？ リボンセットの仕方は正しいでしょうか？
「E . 0 2」と表示される。	ワークが正しくセットされていますか？
「E . 0 4」と表示される。	印字ヘッドがセットされていません。 印字するときはセット状態（レバーを下げた状態）にしてください。
「E . 0 5」と表示される。	マス目ラベルは正しくセットされていますか？ 台紙のみが続くようであれば「F E E D」キーで送ってください。 ラベルセンサーにゴミなどが詰まってはいませんか？ 確認をお願いします。
「E . 5 1」と表示される。	印字ヘッドに接続されているハーネスが断線しているか外れていますので、確認してください。
「E . 5 2」と表示される。	印字ヘッドの温度が異常に上がっています。機械の電源を切って、作業をしばらく中断してください。
「E . 5 3」と表示される。	印字ヘッドの取り付け位置が、本体とアプリとの互換が取れていませんので、確認してください。

その他のエラーナンバーにつきましては、本体内部のトラブルの可能性がありますので、メーカーにお問い合わせください。

9 - 2 こんなときは

	確 認 事 項
電源をONにしても何も動作しない。	(1) ヒューズを確認してください。(4 A) (2) ACコードが抜けていませんか。
ワークに何も印字されない。	(3) AC電源100Vが入っていますか。 (1) ヘッドコネクタが抜けていませんか。 (2) 印圧カムが2段階目になっていますか。 (3) リボンが逆にセットされていませんか (4) 「ヘッドの設定」を確認してください。 (P . 1 4 「設定モードについて」参照)
マス目ラベルが飛び飛びに印字される。又は送りが止まらない。	(1) マス目ラベルが正しくセットされていますか。 (2) マス目ラベルセンサーが汚れていませんか。 (3) ノイズによる暴走の可能性があります。
印字に白いすじが入る。	(1) 印字ヘッドがホコリ等で汚れてはいませんか。 (2) 印字ヘッドの切替を行ってください。 (P . 8 「印字ヘッドの切替方法」参照)
ワークを後ろに送らない。	(1) ヘッドがセットされている場合はヘッドを解除してください。

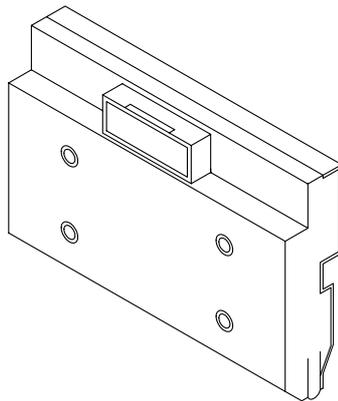
10. 消耗部品リスト

10-1 リスト

部 品 名	部 品	備 考
印字ヘッド	MP - 03 - 001	MP - 30 / 60と共通
印字リボン	TRB - 200	黒色他に赤，白あり

10-2 部品図

- ・ MP - 03 - 001 (部品には放熱板が有りませんので交換の時に無くさないで下さい。)



その他部品につきましては担当営業マンにお問い合わせください。

1 1 . 操作パネル部の説明

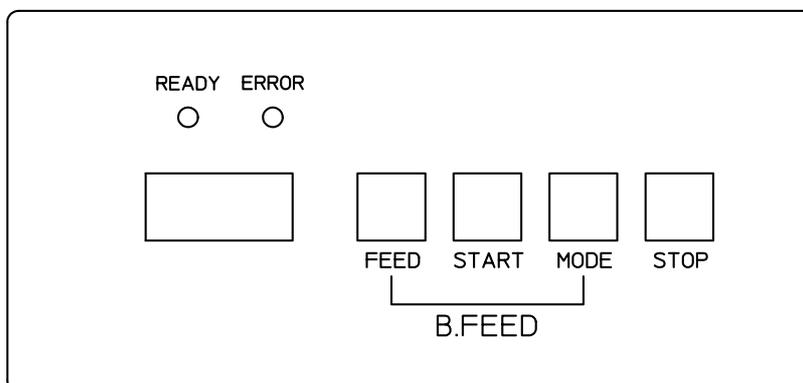


図 操作パネル

- READYランプ (緑) - - - 点滅によりプリンター本体の動作状態を知らせます。
点灯 : 正常待機中
早く点滅 : データ受信
遅く点滅 : 印字動作中
- ERRORランプ (赤) - - - エラーを起こしている時に点灯します。
- FEEDスイッチ - - - ワークを前に送ります。
- STARTスイッチ - - - エラー発生及び一時停止の解除をします。
- MODEスイッチ - - - 設定モードで使用します。
設定モードに関しては「設定モードについて」
(P . 1 4) を参照してください。
FEED + MODE でワークを後ろに送ります。
必ず印字ヘッドを解除の状態でお使いください。
- STOPスイッチ - - - 印字動作時に一時停止をします。
- 7セグ表示パネル - - - 正常待機時は本体名がスクロールしています。
印字動作中は現在印字中の残り個数を表示します。
エラー発生時は「E . XX」(XXはエラー番号) を
表示します。エラー番号、エラー内容については
「エラーコード表」(P . 1 0) を参照してください。

12. 設定モードについて

設定モードでは印字ヘッドの取付位置の設定、抵抗値の設定、通信ボーレートの設定を行います。設定された内容はプリンター本体に記憶され、次回変更まで有効になります。

- 設定モードへの入り方 -

一度電源を切り、操作パネルのMODEスイッチを押しながら電源を入れます。

7セグ表示パネルが“ ”と点灯したらボタンから手を離してください。

設定モードに入るとREADYランプ（緑）が点灯します。

MODEスイッチを押すと7セグ表示パネル

に設定値が表示され、FEEDスイッチ（緑）で数値を上へ、

STARTスイッチ（緑）で数値を下へ変化させることができます。

設定作業が終了されましたらSTOPスイッチ（赤）を押してからFEEDスイッチ（緑）を押してください。

設定内容がプリンターに記憶され、通常使用モードに戻ります。

* 設定終了時にSTOPスイッチを2回押すと変更した情報が記憶されません。

・印字ヘッド取付位置の設定（MODE 1）

カッター側から見て、印字ヘッドの印字使用位置を数値で表します。

1：右、2：中央、3：左となります。（下図 ヘッド取付位置参照）

出荷時の設定は、1：右（ヘッド取付位置機械内側）になっています。

・印字ヘッドの抵抗値の設定（MODE 2）

印字ヘッドの抵抗値を表します。

印字ヘッドに記載されている抵抗値と一致させてください。

出荷時にはすでに設定されています。

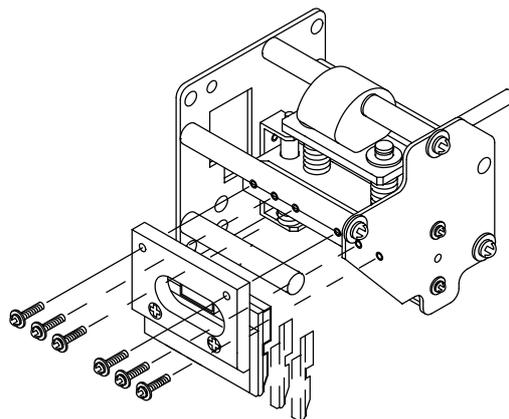


図 印字ヘッド取付位置

・通信ボーレートの設定（MODE 3）

PCとの間の通信ボーレートを数値で表します。

1：19200bps 2：38400bps 3：57600bps 4：115200bps

出荷時は2の設定で、アプリの環境設定を変更しないかぎりこのまま固定となります。

13. さいごに

もし、本体操作上わからない所がございましたら、

壬生電機製作所お問い合わせ番号

0 7 5 (6 8 1) 8 5 6 1

に、お気軽にお問い合わせください。

今後とも壬生電機製作所製品をよろしくお願ひ致します。